

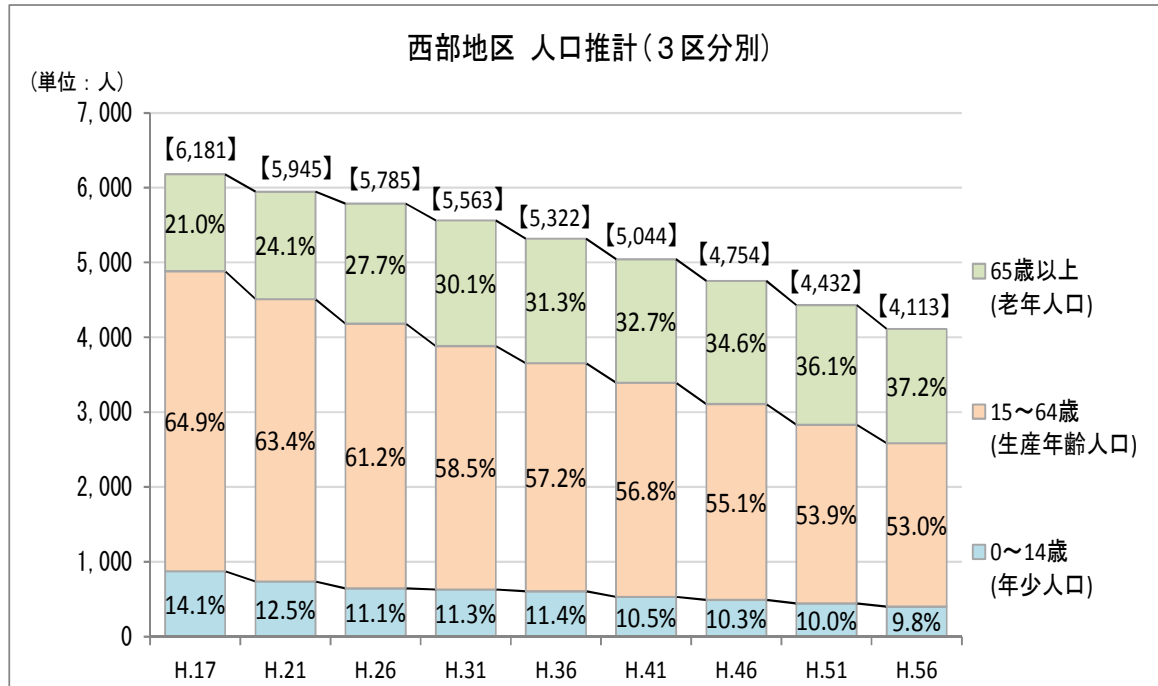
◎山田地区公民館エリア

まとめ

■山田地区公民館エリアの概要、データ

人口	5,674人 (H29.3.31)
高齢化率 (65歳以上)	29.2% (H29.3.31) ※市全体30.1%
世帯数	2,496 (H29.3.31)
交通条件・地理的条件	鉄道：JR紀伊山田駅 市の西部に位置し、南側には紀の川、北側は金剛生駒紀泉国定公園の山並みを望む地域。市街地は紀伊山田駅を中心に広がっている。
観光資源・特産品・施設等	一言主神社、三石山不動寺、光三宝荒神、不動の滝、やっちゃん広場、神野々緑地、天然温泉ゆの里 公共施設：山田地区公民館、あさもよし歴史館、岸上文化センター、西部小学校、柏原保育園、紀北工業高校

◎年齢3区分別人口の推計



	H17	H21	H26	H31	H36	H41	H46	H51	H56
65歳以上	1,298	1,434	1,602	1,676	1,667	1,648	1,646	1,600	1,528
15～64歳	4,009	3,770	3,539	3,256	3,046	2,864	2,619	2,389	2,181
0～14歳	874	741	644	631	609	532	489	443	404
合計	6,181	5,945	5,785	5,563	5,322	5,044	4,754	4,432	4,113

出典：橋本市公共施設等総合管理計画（基本方針編）

■山田地区公民館エリアの特徴

地域づくりに活かしていきたいところ (良いところ)	改善していきたいところ (課題となっていること)
<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の助け合いがいい ・顔見知りが多い ・住宅が増えている ・近所とのつながり、コミュニケーションがある ・北部は自然豊か ・南部は生活の利便性が高い ・各地区のつながりがよい ・数年前から野菜作りが盛んで、ひとつの文化として育ってきている ・高齢者が自主的に通学を見守っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区の役員になってくれる人が少なく、特に若い層に多い ・区域が広いので、知りたい情報が得られなくなった ・少子化により学校がなくなり親近感がなくなった ・特色がない（少ない） ・休耕田が増えてきている ・都市型と地方型に二分 ・車がないと生活しづらい ・人口減少、住む人の少ない空き家増。いつか区がなくなるかも ・京奈和道の車の騒音気になる！ ・若い人、子どもが少ない。後継者不足

■みんなで作る将来の山田地区公民館エリアの姿（こんなまちになればいいな）

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・若い人たちが住めるまち（仕事、交通） ・今の住人がこのまま住み続ける努力をする ・新旧の住民が交流できるまち ・子どもが大人を警戒しなくて良いまち ・世代を超えて仲良く話し合えるまちに ・高齢者が素直に子どもに声掛けできるまち ・子どもたちの元気な声が聞こえるまち ・みんなで助け合うまち ・地域の活力があるまち ・若い人達が住みたいと思える特別なまち ・子ども、高齢者が安心して暮らせるまちに | <ul style="list-style-type: none"> ・互いに声をかけあえるまち ・親子三世代くらいが近くに住めるような地域にしたい ・楽しく農業ができるまち ・世代をこえたつながり ・小学生と高齢者との交流を深める事業をすべき ・紀北工業高校と連携したまちづくり ・ボランティア活動を積極的に取り入れた地域づくり ・全ての世代が関わり合える ・主婦の目線に立った政策 |
|--|---|

■将来像の実現に向けての取り組み・活動

誰が	できること（何ができるかな？）
自分	<ul style="list-style-type: none"> ・自分からの挨拶と声掛け ・元気で健康を保っていく地域社会に取り組んでいきたい ・健康管理 ・地域の行事、活動に積極的に参加していく ・色々な会議にも参加して人との会話をしたい ・地域住民の各人が地域活性化に何ができるかを考え地域行事に極力参加
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の役に立つことに協力していく ・たすけ愛はしもとに参加する ・何でも話し合える機会をつくる（行事等） ・意見をとりまとめて1つに集約し、全体で取り組む ・異世代の交流事業を計画する ・地域の活動に関心を持ち続けること
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・主婦の目線に立った政策（ゴミ等生活に関する） ・情報システム化 全ての人に同じ情報を ・地域の人の意見を聞くのも大切だが、若い人の意見、考え、思いを聞く機会を増やしていくのが大事 ・行政がリーダーシップをとって進める ・きめ細やかな政策 ・各地区の取り組みを支援して！コーディネートを！

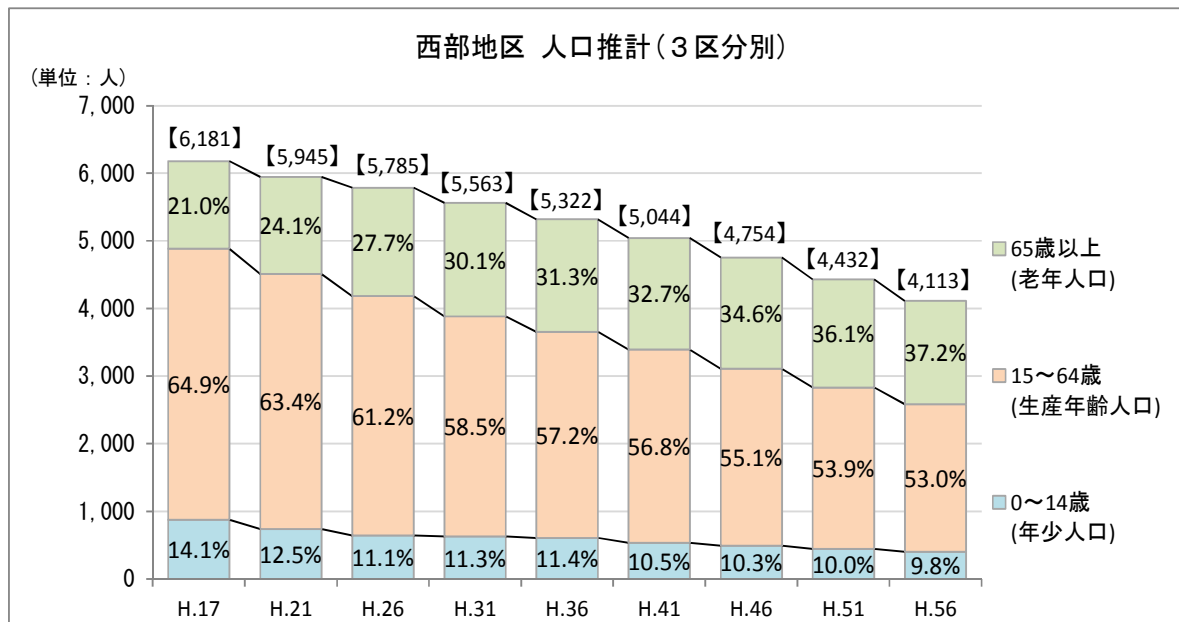
◎山田地区公民館エリア

A班

■山田地区公民館エリアの概要、データ

人口	5,674人 (H29.3.31)
高齢化率 (65歳以上)	29.2% (H29.3.31) ※市全体30.1%
世帯数	2,496 (H29.3.31)
交通条件・地理的条件	鉄道：JR紀伊山田駅 市の西部に位置し、南側には紀の川、北側は金剛生駒紀泉国定公園の山並みを望む地域。市街地は紀伊山田駅を中心に広がっている。
観光資源・特産品・施設等	一言主神社、三石山不動寺、光三宝荒神、不動の滝、やっちゃん広場、神野々緑地、天然温泉ゆの里 公共施設：山田地区公民館、あさもよし歴史館、岸上文化センター、西部小学校、柏原保育園、紀北工業高校

◎年齢3区分別人口の推計



	H17	H21	H26	H31	H36	H41	H46	H51	H56
65歳以上	1,298	1,434	1,602	1,676	1,667	1,648	1,646	1,600	1,528
15~64歳	4,009	3,770	3,539	3,256	3,046	2,864	2,619	2,389	2,181
0~14歳	874	741	644	631	609	532	489	443	404
合計	6,181	5,945	5,785	5,563	5,322	5,044	4,754	4,432	4,113

住民基本台帳をベースに
コーホート変化率法により
推計

出典：橋本市公共施設等総合管理計画（基本方針編）

■山田地区公民館エリアの特徴

地域づくりに活かしていきたいところ (良いところ)	改善していきたいところ (課題となっていること)
<ul style="list-style-type: none"> ・児童館がある ・公民館が新しい ・近隣の助け合いがいい ・高齢者対策をもっと積極的に考えていきたい ・観光地もある(多い) ・顔見知りが多い ・交通の便が良い ・住宅が増えている ・生活(日常)するについて非常に利便性が高い ・友達が多くいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が悪い ・老人の憩いの広場がほしい ・地区の役員になってくれる人が少なく、特に若い層に多い ・区域が広いので、知りたい情報が得られなくなった ・少子化により学校がなくなり親近感がなくなった ・子どもの遊び場所があまりない ・中学校がなくなりさみしい ・お店が少ない ・近くは老人ばかりでこどもが少ない ・観光地のアピールが足りない

■みんなでつくる将来の山田地区公民館エリアの姿(こんなまちになればいいな)

- ・世代をこえたつながり
- ・小学生と高齢者との交流を深める事業をすべき
- ・高齢者の知恵を活かして
- ・みんなて助け合うまちづくり
- ・紀北工業高校と連携したまちづくり
- ・子どもがもっと増えてほしい
- ・みんな仲良く助け合いたい
- ・アットホーム
- ・皆を巻き込んでの活動
- ・空き土地や使用していない土地の再利用
- ・ボランティア活動を積極的に取り入れた地域づくり
- ・全ての世代が関わり合える
- ・地域を知る
- ・子ども、高齢者にやさしいまちづくり
- ・主婦の目線に立った政策

■将来像の実現に向けての取り組み・活動

誰が	できること(何ができるかな?)
自分	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をする ・元気で健康を保っていく地域社会に取り組んでいきたい ・ボランティアへ参画を呼びかけていきたい ・30~40代の方に積極的に活躍するよう声掛け ・自分からの挨拶と声掛け ・ボランティアがんばっています ・ふれあいサロン、老人会で仲良く楽しく
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・小さな単位ではじめる ・地域の役に立つことに協力していく ・たすけ愛はしもとに参加する ・地域の人の代表のつながりを持つ ・区役員として区民の方々の要望を迅速に対応する
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・コストを減らす ・情報システム化 全ての人に同じ情報を ・安定して経営できる手助け ・コミュニティバスをもっと便利に ・主婦の目線に立った政策(ゴミ等生活に関する) ・高齢者の買い物難民対策 ・人口増を目指し、転入者を増加させるPR活動

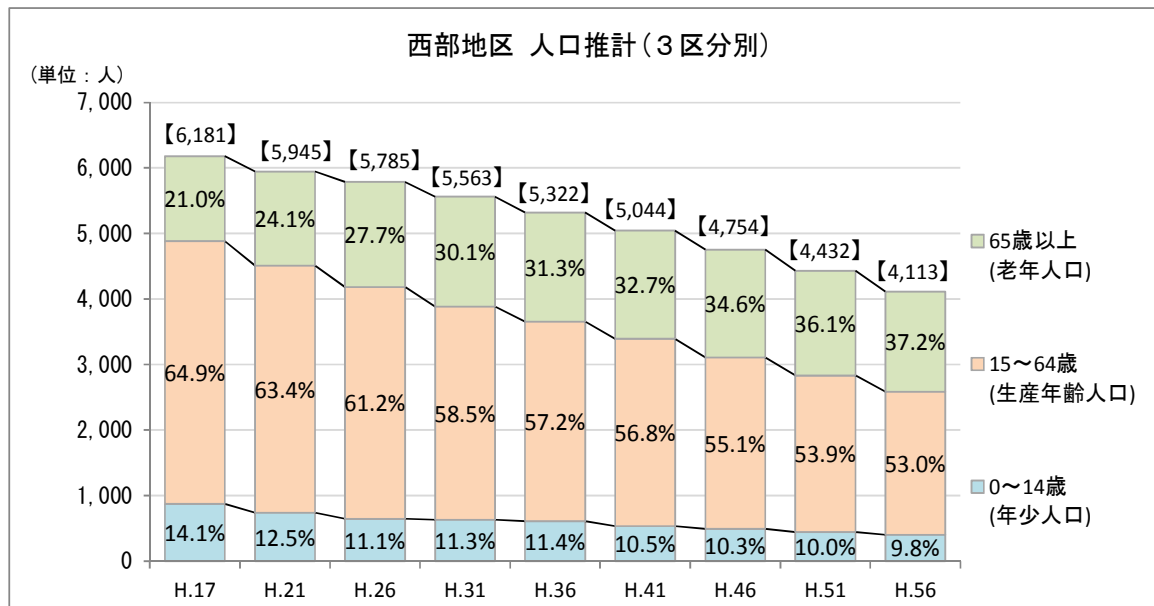
◎山田地区公民館エリア

B班

■山田地区公民館エリアの概要、データ

人口	5,674人 (H29.3.31)
高齢化率 (65歳以上)	29.2% (H29.3.31) ※市全体30.1%
世帯数	2,496 (H29.3.31)
交通条件・地理的条件	鉄道：JR紀伊山田駅 市の西部に位置し、南側には紀の川、北側は金剛生駒紀泉国定公園の山並みを望む地域。市街地は紀伊山田駅を中心に広がっている。
観光資源・特産品・施設等	一言主神社、三石山不動寺、光三宝荒神、不動の滝、やっちゃん広場、神野々緑地、天然温泉ゆの里 公共施設：山田地区公民館、あさもよし歴史館、岸上文化センター、西部小学校、柏原保育園、紀北工業高校

◎年齢3区分別人口の推計



	H17	H21	H26	H31	H36	H41	H46	H51	H56
65歳以上	1,298	1,434	1,602	1,676	1,667	1,648	1,646	1,600	1,528
15~64歳	4,009	3,770	3,539	3,256	3,046	2,864	2,619	2,389	2,181
0~14歳	874	741	644	631	609	532	489	443	404
合計	6,181	5,945	5,785	5,563	5,322	5,044	4,754	4,432	4,113

住民基本台帳をベースに
コーホート変化率法により
推計

出典：橋本市公共施設等総合管理計画（基本方針編）

■山田地区公民館エリアの特徴

地域づくりに活かしていきたいところ (良いところ)	改善していきたいところ (課題となっていること)
<ul style="list-style-type: none"> 地区で何か行事をするとき、協力的であると思う 自然が豊か 運営員になったが、公民館職員の方が話しやすかった 日ごろ、将棋等クラブに参加して楽しんでいる 近所とのつながり、コミュニケーションがある 農村地域と街中地域が適当にある 	<ul style="list-style-type: none"> 小さい子どもが少ない 自分で車の運転ができなくなったらどうしよう！ 買い物に行くのにお店が近くにない 若い人、子どもが少ない。後継者不足 イベント等では地域内での交流はあるが日々の交流があるかは…？ 農業をしているが跡取りがいない コミュニティバスのコースがわからない

■みんなでつくる将来の山田地区公民館エリアの姿（こんなまちになればいいな）

- 家の近くで手をあげたら乗せてくれるコミュニティバスにしてほしい
- 近くに商業施設（スーパー等）がほしい
- イノシシ等害獣のいない地域
- 整備された交通網が必要
- 老人施設の充実
- 親子三世代くらいが近くに住めるような地域にしたい
- 楽しく農業ができるまち

■将来像の実現に向けての取り組み・活動

誰が	できること（何ができるかな？）
自分	<ul style="list-style-type: none"> 健康管理 高齢化対策の地域の拠点にしてほしい。充実化
地域	<ul style="list-style-type: none"> 若い人が働ける場所を作り出す 西部中学校の有効活用。保育園、こども園 お金があれば 住環境の保全に力を入れてほしい 優良産業の発見、優良企業の誘致
行政	<ul style="list-style-type: none"> 地域の名所をもっとPRすべき。SNSの活用を コミュニティバス廃止はやめてほしい 地域の人の意見を聞くのも大切だが、若い人の意見、考え、思いを聞く機会を増やしていくのが大事 中学校への通学手段の改善 高齢者が働ける企業誘致が必要では？

※ シート左側：地区公民館エリアの特徴 右側：当日グループワークで出た意見

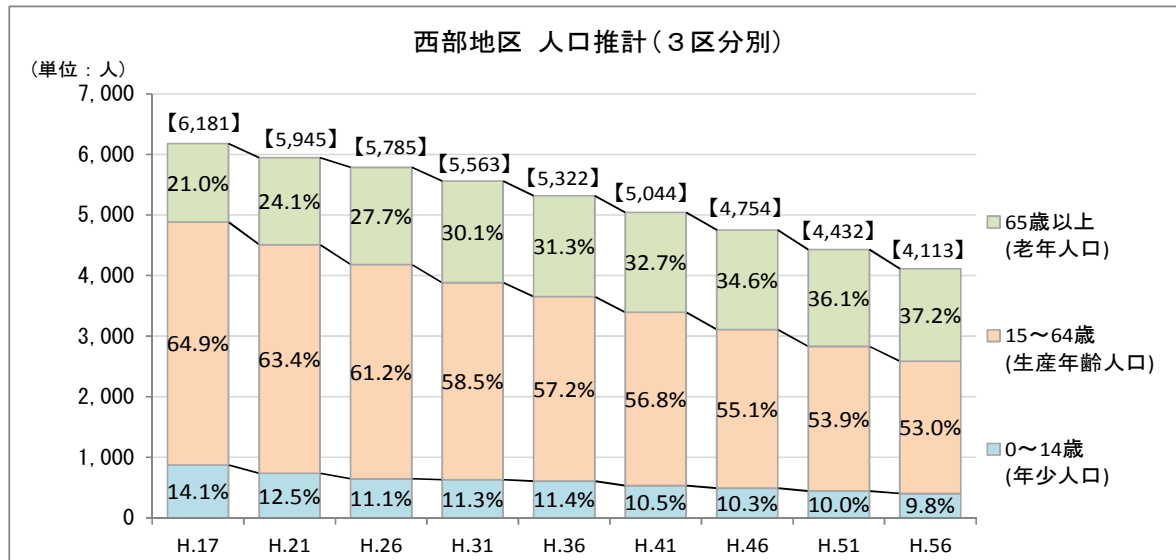
◎山田地区公民館エリア

C班

■山田地区公民館エリアの概要、データ

人口	5,674人 (H29.3.31)
高齢化率 (65歳以上)	29.2% (H29.3.31) ※市全体30.1%
世帯数	2,496 (H29.3.31)
交通条件・地理的条件	鉄道：JR紀伊山田駅 市の西部に位置し、南側には紀の川、北側は金剛生駒紀泉国定公園の山並みを望む地域。市街地は紀伊山田駅を中心に広がっている。
観光資源・特産品・施設等	一言主神社、三石山不動寺、光三宝荒神、不動の滝、やっちゃん広場、神野々緑地、天然温泉ゆの里 公共施設：山田地区公民館、あさもよし歴史館、岸上文化センター、西部小学校、柏原保育園、紀北工業高校

◎年齢3区分別人口の推計



	H17	H21	H26	H31	H36	H41	H46	H51	H56
65歳以上	1,298	1,434	1,602	1,676	1,667	1,648	1,646	1,600	1,528
15～64歳	4,009	3,770	3,539	3,256	3,046	2,864	2,619	2,389	2,181
0～14歳	874	741	644	631	609	532	489	443	404
合計	6,181	5,945	5,785	5,563	5,322	5,044	4,754	4,432	4,113

住民基本台帳をベースにコーホート変化率法により推計

出典：橋本市公共施設等総合管理計画（基本方針編）

■山田地区公民館エリアの特徴

地域づくりに活かしていきたいところ (良いところ)	改善していきたいところ (課題となっていること)
<ul style="list-style-type: none"> 北部は自然豊か 緑が多い 自然豊かで子育てに適している 隣同士の交流が残っている 交流の場になっている 館長は親しみがある 学生たちがよく図書室を利用している 各地区のつながりがよい 隣近所の付き合い等まだまだ田舎のいい所が残っている 数年前から野菜作りが盛んで、ひとつの文化として育ってきている 公民館の活動をして色々教えてもらって大変よかった 	<ul style="list-style-type: none"> 南部は生活の利便性がいい 池が多い 人の付き合いがよい 公民館の職員がすばらしい 治安がいい
	<ul style="list-style-type: none"> 少子化が進み子どもが少ない 中学生の姿が見当たらない 成長した子どもたちの地域離れ 交通が不便になってきている 高齢者が利用しやすい交通網整備 公共交通機関の充実 シャトルバスからタクシーに変わるので高齢者困る 細い道が多く歩行者が安心できる環境づくりを 特色がない (少ない) 休耕田が増えてきている 今盛んに行われている野菜作りもあと5年くらいで絶えるような気がします

■みんなで作る将来の山田地区公民館エリアの姿 (こんなまちになればいいな)

- ・買い物近くで出来るような山田であってほしい
- ・歩ける範囲内にスーパーがあるまちに
- ・買い物、交通不便でない地域に
- ・道路が狭いから広くなれば
- ・企業を誘致してほしい
- ・若者が楽しく生活できる場所になってほしい
- ・若い人達が住みたいと思える特別なまち
- ・子ども、高齢者が安心して暮らせるまちに
- ・老人が楽しく住める地域に
- ・互いに声をかけあえるまち
- ・近所付き合いが少なくなってきているので、互いに挨拶ができるようなまち
- ・高齢者が大切にされるまち
- ・買い物難民を手助けできる人を育成

■将来像の実現に向けての取り組み・活動

誰が	できること (何ができるかな?)
自分	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事、活動に積極的に参加していく ・色々な会議にも参加して人との会話をしたい ・お隣の高齢者の見守り ・自分のほうから声を掛けるようにしたい
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・何でも話し合える機会をつくる (行事等) ・区民が集まる行事などを多く行うこと ・意見をとりまとめて1つに集約し、全体で取り組む ・異世代の交流事業を計画する
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・婚活パーティなどへの誘導方法を考える ・農地に対する規制がなくなるようにしてほしい ・市内で農業をやりたい人を募ってもらう ・企業誘致を積極的に行ってほしい ・市立図書館を新しく建て替える ・大阪からの幹線道路の整備を ・議員定数を減らすか、歳費を半分に ・若者が働ける場所を誘致すること ・西部小学校の改築を早急にしてほしい

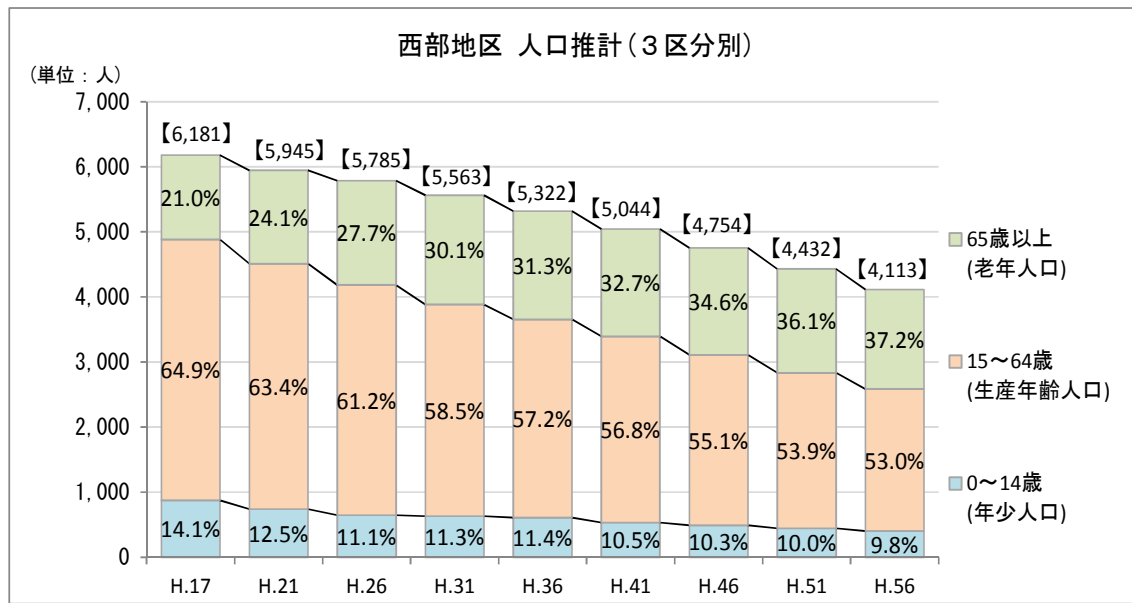
◎山田地区公民館エリア

D班

■山田地区公民館エリアの概要、データ

人口	5,674人 (H29.3.31)
高齢化率 (65歳以上)	29.2% (H29.3.31) ※市全体30.1%
世帯数	2,496 (H29.3.31)
交通条件・地理的条件	鉄道：JR紀伊山田駅 市の西部に位置し、南側には紀の川、北側は金剛生駒紀泉国定公園の山並みを望む地域。市街地は紀伊山田駅を中心に広がっている。
観光資源・特産品・施設等	一言主神社、三石山不動寺、光三宝荒神、不動の滝、やっちゃん広場、神野々緑地、天然温泉ゆの里 公共施設：山田地区公民館、あさもよし歴史館、岸上文化センター、西部小学校、柏原保育園、紀北工業高校

◎年齢3区分別人口の推計



	H17	H21	H26	H31	H36	H41	H46	H51	H56
65歳以上	1,298	1,434	1,602	1,676	1,667	1,648	1,646	1,600	1,528
15~64歳	4,009	3,770	3,539	3,256	3,046	2,864	2,619	2,389	2,181
0~14歳	874	741	644	631	609	532	489	443	404
合計	6,181	5,945	5,785	5,563	5,322	5,044	4,754	4,432	4,113

住民基本台帳をベースにコーホート変化率法により推計

出典：橋本市公共施設等総合管理計画（基本方針編）

■山田地区公民館エリアの特徴

地域づくりに活かしていきたいところ (良いところ)	改善していきたいところ (課題となっていること)
<ul style="list-style-type: none"> 環境が良い、空気がきれい ゆったりしているのどか 自然があまり荒らされず残っている 田園風景が豊か 空気がおいしい 自然がたくさんある 緑がきれい 鳥や虫の鳴き声が聞こえる となり近所仲が良い 高齢者が自主的に通学を見守っている 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の中まで車で送る親もいる。子どもの発達にマイナス 学校が遠いので車で送る親が多い 子どもが少なくなってる子ども会が存続してない地域あり 各地区同士の交流が少ない 休耕地が多い。何かに利用できないか 都市型と地方型に二分 空き家、耕作放棄地が増えている 交通の便が悪い 買い物する場所が遠い 店が少ない。不便 車がないと生活しづらい 介護保険が高い

■みんなでつくる将来の山田地区公民館エリアの姿 (こんなまちになればいいな)

- 子どもが大人を警戒しなくて良いまち
- 世代を超えて仲良く話し合えるまち
- 高齢者が素直に子どもに声掛けできるまち
- 子どもたちの元気な声が聞こえるまち
- 子どもをよく見かけるまちにしたい
- みんなで助け合うまち
- 買い物難民をなくす
- 災害のサイレンが聞こえにくい
- 地域の活力があるまち
- 大人になっても橋本市に住み続けてほしい

■将来像の実現に向けての取り組み・活動

誰が	できること (何ができるかな?)
自分	<ul style="list-style-type: none"> 最後まで自分のことを自分で出来るための運動を続けること 出会ったら笑顔であいさつをする 人に迷惑をかけないように、自分のことは出来るだけする 自分から進んで声を掛ける (返ってこなくても) 自然を守るためポイ捨てしない 時間の許す限りできるボランティアをする 子どもの見守りに気をつけたい
地域	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人に協力していく 隣近所で仲良くする 地域の活動に関心を持ち続けること 居場所づくり。それぞれの地域に行きたいときに行ける場所を 隣どうして声のかけあい
行政	<ul style="list-style-type: none"> きめ細やかな政策 各地区の進んだところを知らせてほしい 民間人の定年後登用 必要と思われる情報の開示 コミュニティバス奥の方までまわってほしい 子育て、子ども、老人にもっと気配りをお願いします 各地区の取り組みを支援して！コーディネートを！

※ シート左側：地区公民館エリアの特徴 右側：当日グループワークで出た意見

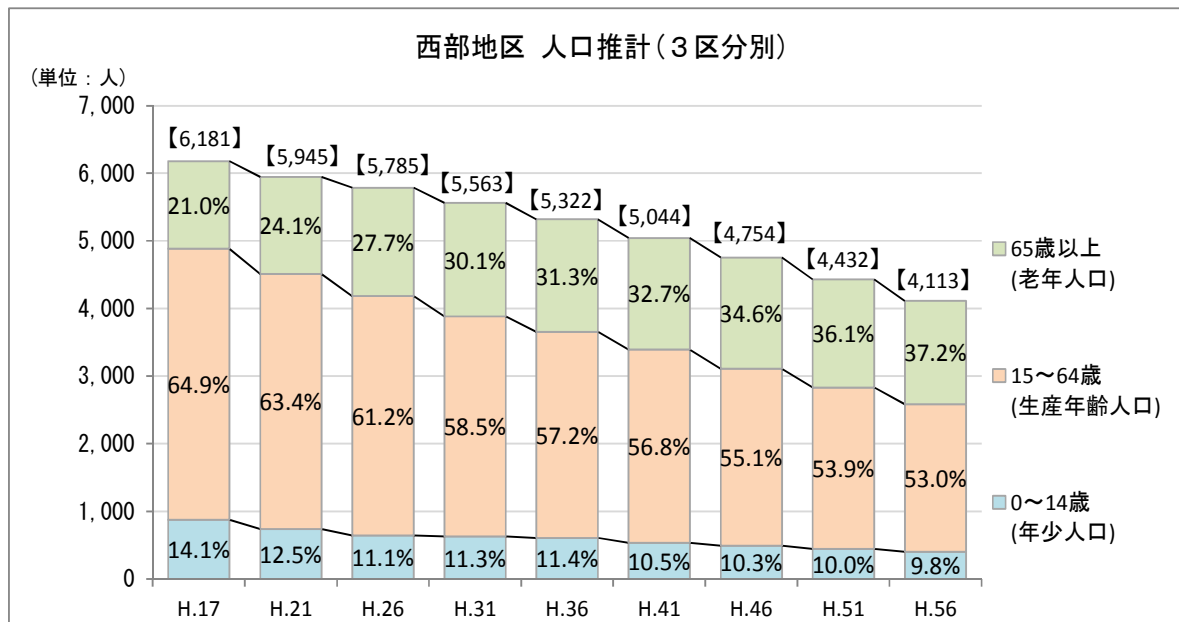
◎山田地区公民館エリア

E 班

■山田地区公民館エリアの概要、データ

人口	5,674人 (H29.3.31)
高齢化率 (65歳以上)	29.2% (H29.3.31) ※市全体30.1%
世帯数	2,496 (H29.3.31)
交通条件・地理的条件	鉄道：JR紀伊山田駅 市の西部に位置し、南側には紀の川、北側は金剛生駒紀泉国定公園の山並みを望む地域。市街地は紀伊山田駅を中心に広がっている。
観光資源・特産品・施設等	一言主神社、三石山不動寺、光三宝荒神、不動の滝、やっちゃん広場、神野々緑地、天然温泉ゆの里 公共施設：山田地区公民館、あさもよし歴史館、岸上文化センター、西部小学校、柏原保育園、紀北工業高校

◎年齢3区分別人口の推計



	H17	H21	H26	H31	H36	H41	H46	H51	H56
65歳以上	1,298	1,434	1,602	1,676	1,667	1,648	1,646	1,600	1,528
15~64歳	4,009	3,770	3,539	3,256	3,046	2,864	2,619	2,389	2,181
0~14歳	874	741	644	631	609	532	489	443	404
合計	6,181	5,945	5,785	5,563	5,322	5,044	4,754	4,432	4,113

住民基本台帳をベースに
コーホート変化率法により
推計

出典：橋本市公共施設等総合管理計画（基本方針編）

■山田地区公民館エリアの特徴

地域づくりに活かしていきたいところ (良いところ)	改善していきたいところ (課題となっていること)
<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊か ・緑が多い ・小学校、保育園等の教育施設がある ・住民の顔が見える、知っている ・お互い様といった思いやりの心をもっている ・昔から住んでいる人ばかりで気心がよくわかる ・農業地と工業地がある ・近所さんが声をかけてくれる 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化、一人暮らし ・子どもが少ない ・人口減少、住む人の少ない空き家増。いつか区がなくなるかも ・交通が不便。車がないと生活できない ・京奈和道の車の騒音気になる！ ・耕作放棄地が増えている ・橋本市の全般→仕事がない ・西部中学跡地 草だらけ

■みんなでつくる将来の山田地区公民館エリアの姿（こんなまちになればいいな）

- ・若い人たちが住めるまち（仕事、交通）
- ・小中学生の増、住み良い→自分で動ける交通網
- ・今の住人がこのまま住み続ける努力をする
- ・新旧の住民が交流できるまち
- ・エリア内で普通の生活ができる条件を整える（仕事、衣食住他）

■将来像の実現に向けての取り組み・活動

誰が	できること（何ができるかな？）
自分	<ul style="list-style-type: none"> ・まじめに税金を払い続ける ・地域住民の各人が地域活性化に何ができるかを考え地域行事に極力参加 ・行政への働きかけ ・区の行事に参加する
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流を進める ・統一行事を計画する（区対抗〇〇大会とか）
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・社会インフラを継続して整備してください ・わかりやすい日本語での資料作成 ・行政がリーダーシップをとって進める